

Collaboration on miracle by three wise men

3賢人による奇跡の共作

近年、よりハイエンドなモデルを求めるユーザーのニーズに合わせて、独創的な意匠と機構を持つユニークピースが製作される傾向が強くなっている。なかでも特に注目を集めているのが、複数のクリエイターが集まって腕時計を製作するウォッチプロダクションの存在だ。そんな状況のなか、メートル・デュ・タンと名付けられた新たなウォッチプロダクションが誕生した。エポシー・メカ、クリストフ・クルーセル、時計界の重鎮ロジェ・デュブイ、クラシカルかつ個性的な腕時計を生み出す独立時計師ピーター・スビーグマリンの3人が共同で腕時計を製作する、夢のプロダクションである。

第一作として発表したのがチャプター・ワンは、文字盤の6時位置には3つのブリッジによって中空に浮かぶような錯覚を起こさせるミステリアスなトゥールビヨン、右側にレトログランド式の日付け表示、左側に24時間表示を備えたグランドコンプリケーションだ。しかし、最も衝撃的なのがトノーケースの上下に搭載された世界初の特許シリンダー機構だ。回転するシリンダーによって上部でムーンフェイズ、下部で曜日表示を行うことができるのだ。立体的なシリンダーはあらゆる角度から視認性を確保しつつ、その空想科学的ディテールにより、圧倒的な存在感を発している。

マーケティングやコストを計算して製作される商業ベースの腕時計とは異なる、デザイナーの個性が前面に押し出された腕時計は、マンネリ化を迎えている機械式腕時計界にあって、新たな発展の鍵となる可能性を秘めている。今後は作品によってコンセプトとメンバーを変更しつつ、展開していく予定。新たな実力派メゾンの誕生をまずは祝福しつつ、その動向を見守っていきたい。



チャプター・ワン/K18レッドゴールドケース×アリゲーターストラップ/ケースサイズ62.6mm×45.9mm/3気圧防水/手巻き/価格未定/発売日未定